

## 閉塞性動脈硬化症

高齢者で有病者に増加する傾向

## 人間ドックはいかがですか

病気の予防と早期発見・早期治療のために

## 安心安全な放射線検査

放射線科の取り組み

## ジェネリック医薬品について

効果も安全性も同等

## 第46回『学術講演会』開催

死亡診断書の書き方と考え方

## 臨床工学技士とは

医学と工学の知識を併せ持つ

## くらもと内科医院

かかりつけ医紹介⑩

## 施設参加型研修会実施報告

『安全管理』～転倒・転落について～



小倉南区「菅生の滝」を当院職員が撮影

## 基本方針

### 高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

### 総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

### 地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

## 患者様の権利と責務

- 1. 平等な治療を受ける権利があります。**  
患者様は、その社会的・経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されずに、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2. 治療を自己決定できる権利があります。**  
患者様は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。
- 3. 情報を知る権利と情報を提供する責務があります。**  
患者様は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。患者様は、自身の症状や健康に関する正確な情報を提供し、治療に積極的に参加する責務があります。
- 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利があります。**  
患者様は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師からの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者様自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- 5. 相談する権利があります。**  
患者様は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。
- 6. 良質な医療を速やかに受ける権利があります。**  
患者様は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- 7. 病院秩序を守る責務があります。**  
患者様は、全ての患者様が安全で良質な医療を受けられるように配慮して頂くとともに、職員が適切な医療を行うことを妨げないよう協力する責務があります。また、医療費を適正に支払う責務があります。

## トピックス 第4回施設参加型研修会「安全管理」～転倒・転落について～

今年度の第4回目は上記のテーマで8月17日に開催しました。参加者は16施設28名でした。

今回は、事前に参加施設で起きた転倒・転落事例をいただき、それに当院で実際に起きた転倒・転落、ヒアリングの事例を重ね合わせてみました。多角的に分析した結果は、参加者に有益な啓発資料となっており、安全管理活動に新たな視点プラスされたと感じています。また、今回から研修の効果を挙げる目的としてグループワークを取り入れ意見交換を行なうなど、自発的な研修会になりました。参加者の中にはグループワークで事例検討を行うことは初めてという方もいらっしゃるようでした。施設では、まだまだスタッフ間の「振り返り」を実施されているところは少ないように感じました。施設における「安全管理」はこれからも進展が望まれるところです。

今回の講義では、施設利用者の転倒・転落が起きた際の職員の対応としてのみではなく、転倒・転落が起きた際の対応マニュアル作りがとて大切なことだと強調しました。

また、転倒・転落が起きた際、どこまでリスクを把握して、さらに、スタッフ間でどの程度まで共有されていたかなど、チームでの管理体制のあり方や業務管理の方法に問題があったことを指摘し、管理的視点をもっとも大切なことを学んでいただきました。

講義を行うにはかなりの時間を要します。今後も、施設参加型研究会として、施設主導での内容の検討も必要ではないかと感じました。



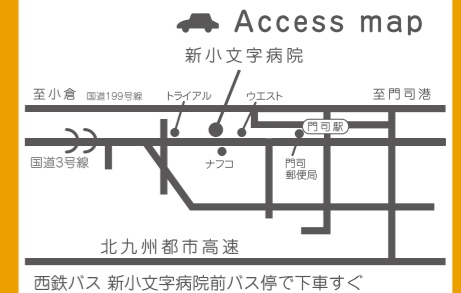
## 新小文字病院 平成29年度施設参加型研修会開催予定のご案内

実施予定日	研修テーマ	講師	時間
11月16日(木)	高齢者のがんと看取りについて考えよう!	がん化学療法看護認定看護師	18時～19時30分
12月21日(木)	口腔リハと嚥下体操の効果	言語聴覚士	18時～19時30分
平成30年1月18日(木)	褥瘡予防のための基礎知識(初参加者向け)	皮膚・排泄ケア認定看護師	18時～19時

(毎月第3木曜日・18時～19時 実践含む研修 18時～19時30分)※日時変更になる場合もあります。本年度も様々なテーマを用意しておりますので、ぜひご参加ください。

## 診療科目ご案内

- 内科・消化器内科・循環器内科
- 内分泌・糖尿病内科・呼吸器内科
- 外科・呼吸器外科・整形外科
- リウマチ科・形成外科・皮膚科
- 泌尿器科・放射線科・脳神経外科
- 脊椎脊椎外科・救急科・病理診断科
- リハビリテーション科・麻酔科



## 駐車場のご案内

ご来院の際は400台 収容可能な駐車場をご利用ください。

- 外来者 / 手術付添 / お見舞い(家族・親戚) 4時間まで100円・以降1時間毎に200円
- お見舞い(一般) 1時間まで100円・以降1時間毎に200円

## 新小文字病院を 身近に感じる広報誌

## Vol.43

2017年10月15日発行  
企画：社会医療法人財団池友会  
新小文字病院 広報委員会  
〒800-0057  
北九州市門司区大里新町 2-5  
TEL：093-391-1001  
FAX：093-391-7001

E-mail：info@shinkomonji-hp.jp  
http://www.shinkomonji-hp.jp

新小文字病院 検索



NPO 法人列島会  
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部



# 高齢者で有病者に 閉塞性動脈硬化症 が増加する傾向

## 閉塞性動脈硬化症 の症状

閉塞性動脈硬化症とは動脈硬化による慢性の下肢動脈狭窄、閉塞によって下肢への血流が障害される病態です。安静時や歩行開始時には症状はなく、ある程度歩行すると下肢に痛みや突っ張り感が現れ、休息をとると症状は消失し、歩行可能となり、同様の症状を繰り返す、間欠性跛行という状態になります。

## 他の疾患との合併頻度 が高くなる

閉塞性動脈硬化症を有する場合生命予後は不良と言われています。なぜなら、動脈硬化は全身の血管に起こるため冠動脈疾患(狭心症、心筋梗塞)、脳血管疾患(脳梗塞、脳出血)の合併頻度が高くなるからです。

## 検査と治療のしくみ

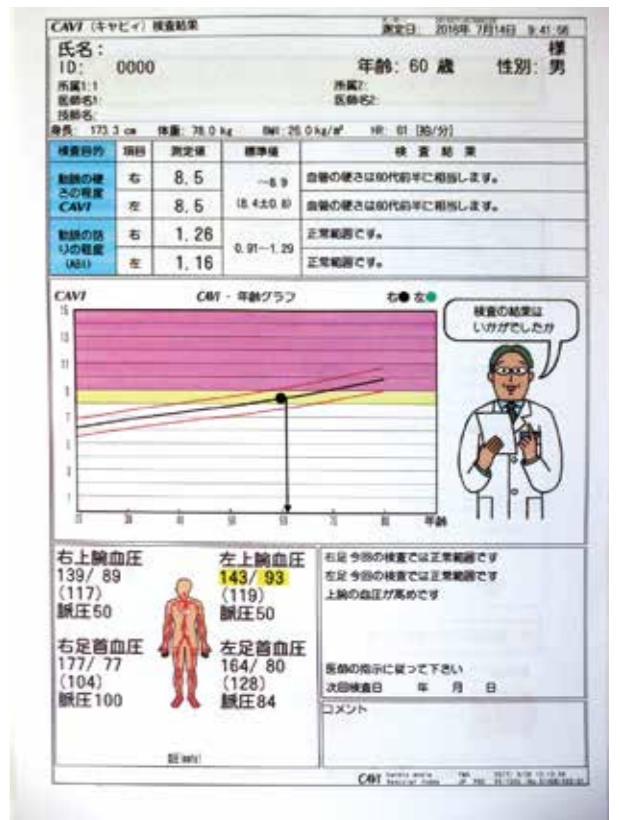
診断は足関節上腕動脈血圧比(ABI)を測定し0.9以下であれば疑われ、画像検査として血管エコー、CT検査、血管造影等を行います。ABIが0.9以下であっても無症状であれば下肢の予後は良好で必ずしも治療が必要ではありません。症状が強い場合は薬物治療、カテーテルによる血管内治療、

外科的バイパス術による血行再建治療を検討します。

## 予防と早期受診を 心がける

超高齢化社会であるわが国には閉塞性動脈硬化症は数百万人いるといわれており今後さらに増加することが予想されています。QOL(生活の質)の著しい低下をもたらす健康寿命を短く、生命予後にも影響を及ぼす病態です。動脈硬化症の危険因子である肥満、喫煙、糖尿病、高血圧、脂質異常症(高コレステロール)等、いわゆるメタボリックシンドロームの予防、治療が最も重要で、また早期発見、早期治療可能な疾患であるため異常に気付いた時には早期受診を心がけましょう。

循環器内科部長  
近藤 承一



# 人間ドックはいかがですか

社会環境の変化や生活上のストレス等から生じる肥満、高血圧、糖尿病などは痛みを伴わないため発見が遅れ、「がん」や「心臓病」「脳卒中」などの重篤な病気を引き起こすおそれがあります。そういった病気の予防と早期発見・早期治療のためにも年に1回の人間ドックをお勧めいたします。

※料金や詳しい検査内容につきましてはホームページやパンフレットをご覧になれるかお電話でお問い合わせください。  
※その他、全国健康保険協会(協会けんぽ)の生活習慣病予防健診や国民健康保険の特定健康診査(後期高齢者健康診査、法定健診)も行っております。



### ご予約から健診までの流れ(完全予約制です)

- 1 予約申し込み**  
お電話、健診窓口、メールなどでお受け致しております。原則、受診希望日の1週間前までにお受け致しておりますが、予約状況によりご希望日に沿えない場合もございます。
- 2 ご案内書類の送付**  
遅くともご受診日の1週間前までに問診票やご案内の書類をお送り致します。必ず開封され、中身のご確認や問診票のご記入をお願い致します。
- 3 健診当日にお持ちいただく物**  
事前にお送り致しました書類の中に注意事項やお持ちいただく物の一覧が記載されておりますので、ご確認のうえご来院ください。
- 4 検査結果の送付**  
当日結果が出る検査につきましては健診医師より当日にご説明致します。3~4週間後(受診内容による)に検査結果報告書をお送り致します。

### 人間ドックコース

- ・日帰りコース
- ・宿泊コース
- ・脳ドックコース

### オプション検査

- ・脳ドック(頭部MRI・MRA)
- ・大腸内視鏡
- ・マンモグラフィー
- ・乳房エコー
- ・腫瘍マーカー など

### お問い合わせ先

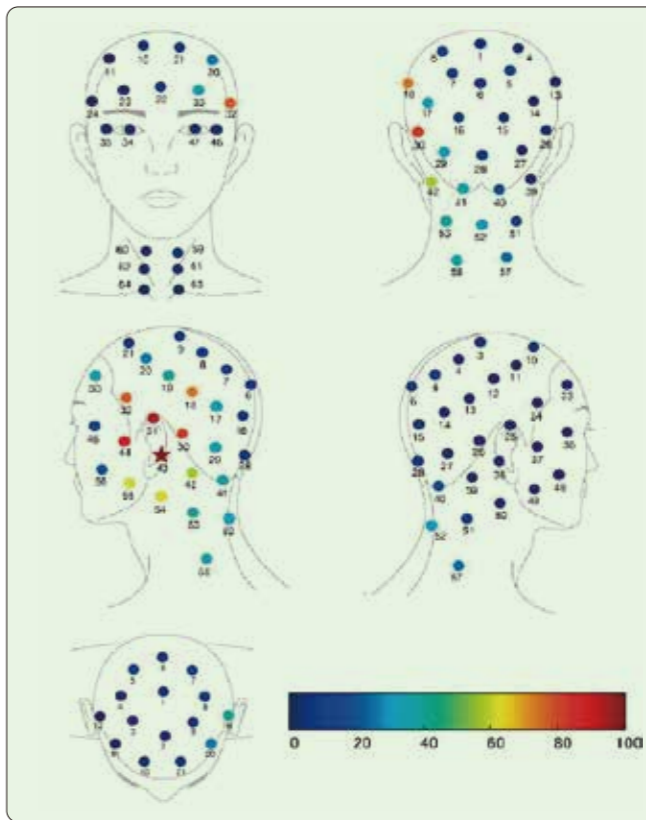
電話番号 093-391-8005 (直通)  
受付時間 7:30~16:30(日・祝日除)  
代表電話 093-391-1001  
E-mail dock@shinkomonji-hp.jp



# 安心安全な放射線検査

## 放射線科の取り組み

### 線量マップ



▲検査風景(図1)

### 放射線は両刃の剣

ウィルヘルム・コンラート・レントゲン博士が1895年にX線を発見して以来、直後から医療に用いられ、病気の診断や治療において人類に多大な貢献をもたらしました。しかし、その歴史は良いことばかりではなく、黎明期の放射線科学に関わった多くの科学者が、放射線に起因する障害を患い、中には亡くなった方もいらっしゃいます。このように放射線は医療などに貢献する一方で、危険な側面もあることは早くからわかっています。放射線は両刃の剣と言われる所以です。不幸な歴史の最たるものは、広島・長崎の原爆投下でたくさんの犠牲者を出したことです。最近では、2011年の東日本大震災に伴う放射線災害で、実害もさることながら風評被害は今でも存在します。

クを可能な限り抑え、患者様にとって最大の効果を引き出すため、新小文字病院放射線科では以下のような取り組みを実施しています。

### ①多施設共同研究 放射線被ばく防護対策を研究

現代では、医療に用いられる放射線検査は非常に安全に行えるようになってきました。ただし、血管撮影を用いた治療などでは、僅かに障害が出る場合があります。血管撮影とは、造影剤を注入してX線撮影する検査法であり、特に標的となる病変の治療を行う医療技術のことを画像下治療(interventional radiology: IVR)と呼ばれています。IVRは、外科手術に比べ低侵襲なことから年々増加し患者様に恩恵をもたらす一方、放射線皮膚障害などの発生事例が報告されています。

おいて診断や治療の際、実際どれくらいの線量をあびているかを、専用のキャップ(64個の小型線量計を装填)を患者様に被っていた測定しています(図1)。これによりわかることは、身体の中の部分に影響が出る可能性があるか、その線量はどれくらいか等々あり、この結果より具体的な放射線被ばく防護対策を考え実施しています。また、収集されたデータを解析することで、今後の放射線防護に大いに貢献できることが予測されます。

### ②教育

技術力向上のため  
継続教育訓練と専門資格の取得を推奨

患者様により良い医療を提供するためには、それを実施する従事者の技術力の向上は欠かせません。そのため当院では、継続した教育訓練と専門資格の取得を奨励しています。被ばく防護に関しては、日本診療放射線技師会が認定する「放射線管理士」、「放射線機器管理士」の認定者を数名養成し現場に配置しています。

## ジェネリック医薬品について

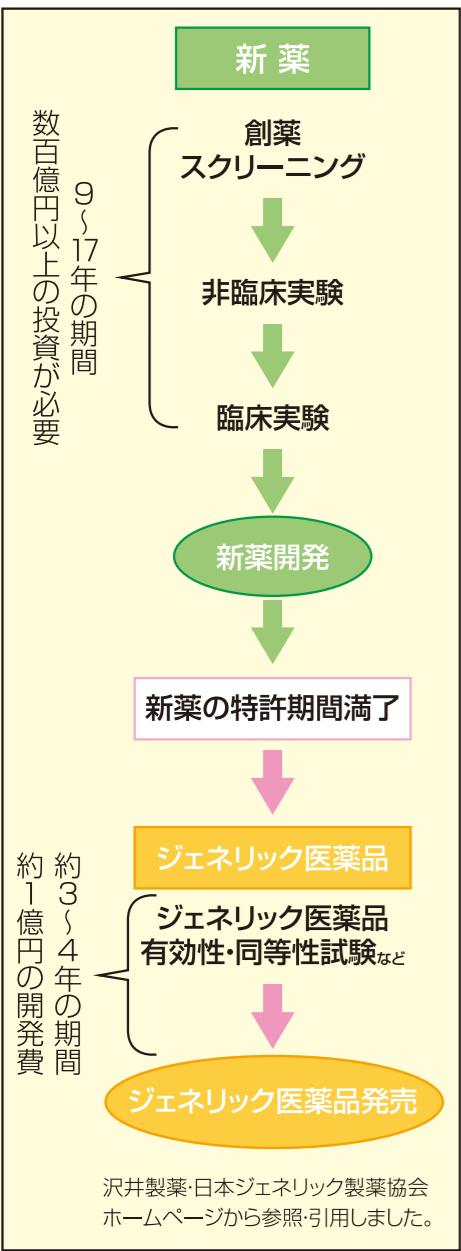
当院では、積極的にジェネリック医薬品(後発医薬品)を採用しています。今回は、ジェネリック医薬品について簡単に説明したいと思います。

まず、薬剤は医療用医薬品と一般用医薬品の2つに分けられ、病院で使用される医療用医薬品は、医師の診断によって処方されなければ購入できません。一般用医薬品(市販薬、OTC)は、ドラッグストアや薬局などで処方せんがなくても購入できる薬剤です。

さらに、医療用医薬品は新薬とジェネリック医薬品に分けられます。新薬は、9〜17年もの歳月と、数百億円以上の費用を

かけて開発されるため、開発した製薬会社は特許を出願することで、その期間、その薬剤を独占的に製造・販売する権利が与えられます。しかし、特許期間が過ぎるとその権利は国民の共有財産となるため、他の製薬会社から同じ有効成分を使った薬剤が製造・販売できるようになります。それが、ジェネリック医薬品です。すでに有効性や安全性が確認された新薬の有効成分を使うため、開発にかかる期間が短く、コストも大幅に抑えることができます。国が価格を新薬の約2〜5割に設定しています。

同じ有効成分を同じ量含有し、効果も安全性も同等な薬剤です。添加剤は異なる場合がありますが、それ自体では人に対して薬理作用がなく、安全性も確認されたものだけを使用しています。新薬、ジェネリック医薬品問わず、共に広く医薬品に使用されているものです。効果も安全性も同等であり、色や剤形、味、香りなどを変えて、新薬よりも服用しやすくなっているものもあるため、ジェネリック医薬品に変更することをおすすめします。ジェネリック医薬品への変更について質問がありましたら、気軽に当院の薬剤師にお問い合わせください。



### 第46回

## 「学術講演会」開催

### 死亡診断書の書き方と考え方

【死亡診断書の書き方と考え方】と題した講演会が7月25日(火)、午後7時から当院大会議室で開催されました。

講演会では「多死社会在宅死時代を前に、わが国のこれから死因究明制度を考える」と題して、法医学の権威である福岡大学医学部法医学教室の久保真一教授はまず、「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律」、「死因究明等の推進に関する法律」、「医療介護総合法」などについての法律の解説をされたあと、「日本の死因究明の現状」「日本に訪れる多死社会」などについての話をされました。その後、「死亡診断書の書き方」では死亡診断書を書く際の一般的な注意事項などを、「死亡診断書の考え方」では社会的・医学的に正しい真実を、死後診断(検案)は、推測を廃し、正しいと医学的に判断できる内容を記載し、推測や仮定で死後診断(検案)すると、その後の説明(立証)に窮してリス

クを伴うなどの話をされました。



なお、次回の「学術講演会」は、11月7日(火)を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。



# 臨床工学技士とは 医学と工学の知識を併せ持つ

みなさんは臨床工学技士という職種をご存知ですか？そのような職種は初めて聞いたと言われる方がいらっしゃるかもしれません。

現在の医療現場では高度化した多くの医療機器が使われて

います。しかし、それらの高度な医療機器を安全に扱うためには医学的知識だけでは難しくなってきました。そこで今から29年前、1988年に医学と工学の知識を併せ持った「臨床工学技士」という専門家が誕生し

ました。院内で臨床工学技士はME(メディカルエンジニア)、CE(クリニカルエンジニア)とも呼ばれています。

臨床工学技士は、厚生労働大臣の免許を受けて、医師の指示の下に生命維持管理装置の操作および、保守点検を行うことを業務としています。

当院には技士が16名在籍しています。主な業務として、透析治療・内視鏡検査・高気圧酸素療法・手術室集中治療室での血液浄化や体外循環装置の操作、血管造影室での心臓カテーテル検査等と幅広く活躍しています。当院は救急医療を行っている為、技士も24時間呼び出し体制をとっています。

その他、医療機器の保守管理も重要な業務です。医療機器とは、点滴や薬剤投与に用いるポンプ・人工呼吸器など患者さんの診断や治療、監視に使用される機器を指します。医療ガスなども医療機器の範疇に入ります。



高気圧酸素療法

医療機器は、使用したときに確実にかつ、安全に使用できなくてはなりません。その為には、日常のメンテナンスが欠かせず、また、医療機器は大変高価なので、遊ばせることなく、有効に使用する必要があります。病院全体の医療機器を管理することで、効率的に使用できるように日々努力しています。

また、医療機器の使用法は、メーカーによって異なっていますので、正しい使用法を、看護師をはじめ、他の医療職種の職員に指導することも、臨床工学技士の業務です。

## (臨床工学科)



機器の管理



心臓カテーテル検査



内視鏡検査

## クリニックの特徴と特色、 病院の概要を教えてください

当院は門司区大里戸ノ上、大里インターの近くにある一般内科の診療所です。義父がこの地で30年以上、産婦人科として診療を行っていましたが、縁あって平成16年に内科診療所を開院し、今年で14年目になります。勤務医の時代は、肝臓病、消化器疾患が専門で、肝炎、肝臓病、胃腸疾患を中心に診療を行ってまいりました。開業した直後はウイルス肝炎や肝硬変など、肝臓疾患の患者さんが占める割合が多かったのですが、次第に高血圧、糖尿病などの生活習慣病が占める割合が増えるようになり、地域の「かかりつけ医」として様々な病気の診察や相談に対応しております。

## 新小文字病院との 連携について

日常の診療では、肺炎や急性腹症など、急な入院治療を要する患者さんを紹介させていただき、常に迅速な対応をしていたり、またかかりつけの患者さんが

## 今後の目標と仕事を する上で心がけている事

休診日や夜間に急変して受診され、お世話になることも多々あり、とても有難く思っております。とくに、脳出血、脳梗塞等が疑われ緊急を要する患者さんにも迅速に対応していただき、紹介後も患者さんから感謝されています。連携室の対応も迅速で、入退院時の連絡や書類の送付など、いつも丁寧に対応いただいております。

かかりつけ医として、何でも相談にのり、対応できない病気に関しては、各専門の医療機関を紹介して、つねに最善の医療が受けられるよう心がけております。そして可能な限り、患者さんにわかりやすく説明をするよう努力しております。また、肝臓専門医として、肝炎、肝硬変の治療、検査も各病院と連携を取り、つねに最新の医療を提供できるように心がけております。

## 地域の皆様へのメッセージ

健康診断で肝機能の異常を指摘され、受診される患者さんが多くいらっしゃいます。検査の

結果、脂肪肝(内臓脂肪)による異常が見つかる症例が圧倒的に多いのですが、まだまだB型肝炎やC型肝炎に感染している方が、新たに見つかることがあります。検診や採血検査等で、肝臓の数値に異常が指摘されたときは、お気軽にご相談ください。また、過去にウイルス肝炎と言われたけれども、何もしていないという方もいらっしゃるようで、ご相談いただければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。



## 院長 木村 洋一

### 所属学会・認定医

- 日本内科学会認定専門医
- 日本消化器病学会専門医
- 日本肝臓学会専門医
- 日本医師会認定産業医



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後 14:30~17:50	○	○	○	—	○	—


**くらもと内科医院**  
 診療科 内科・消化器科・胃腸科  
 〒800-0024 福岡県北九州市大里戸ノ上2-3-25  
**TEL 093-372-5200**